

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	臨床病期ⅠA 期非小細胞肺癌に対するロボット支援下および胸腔鏡下肺区域切除の周術期成績に関する後ろ向き観察研究
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2024 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの間に臨床病期ⅠA 期非小細胞肺癌に対して新潟大学医歯学総合病院で肺区域切除術を行った患者。
③ 概要	ロボット支援下肺切除術は胸腔鏡下肺切除術と並んで低侵襲手術の一つの選択肢として広く定着してきた。2 つの手術アプローチの周術期成績や区域切除の術式を比較し、手術の安全性やそれぞれのアプローチに適した術式を検証する。
④申請番号	2025-0321
⑤研究の目的・意義	ロボット支援下肺切除術と胸腔鏡下肺切除術のアプローチ法による周術期成績や区域切除の術式を比較し、手術の安全性やそれぞれのアプローチに適した術式を検証する。
⑥研究期間	倫理委員会での承認後、2026 年 12 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、画像検査結果、呼吸機能検査結果、手術記録を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、喫煙指数、周術期合併症、ドレーン留置期間）、画像検査結果（腫瘍径、間質性肺炎の有無）、呼吸機能検査結果、手術記録（術式、郭清範囲、癒着の有無、手術時間、出血量）
⑨利用の範囲	新潟大学 呼吸循環外科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 呼吸循環外科 講師 小池 輝元
⑪お問い合わせ先	呼吸循環外科 医局 小池 輝元 Tel: 025-227-2243 E-mail : su2sec@med.niigata-u.ac.jp